

中部大学フライヤーズ

【活動目的】

本プロジェクトは、2018年～2020年の文部科学省宇宙航空人材育成プログラムで製作した木製飛行機FOP-01を活用し自分たちの手で製作した飛行機で空を飛ぶことに挑戦することを目標としている。これにより、座学で学んだ飛行力学などの原理を、実際の機体を通してより深く理解することを目的としている。

【活動概要】

～オープンキャンパスでのフライトシュミレータ展示～



文科省のプログラムにて製作したフライトシュミレータをオープンキャンパスで中高生を対象に展示&体験搭乗を行いました。こちらのフライトシュミレータでグライダー飛行訓練することもできます！！

《本当に操縦しているような感覚です！》

～大野グライダークラブ（岐阜県）での体験操縦～

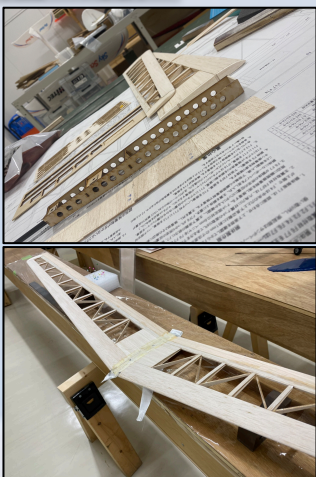
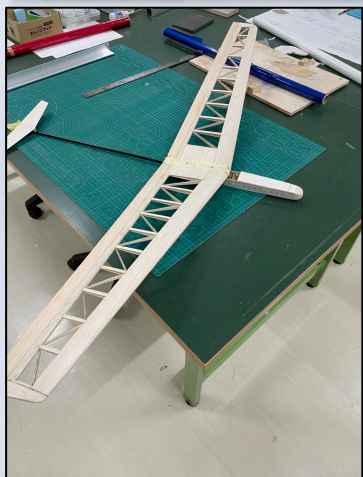


～FOP-01の仮組み・保守整備～



FOP-01の仮組みと行いました。
1年生メンバーはFOP-01の製作に参加していないため、機体と初対面です。

～模型飛行機（ラジコン飛行機）の製作～



岐阜県にある大野グライダークラブにおじゃまして実際のグライダーで体験操縦をさせていただきました。上空では飛行が安定しているため、自身の手で操縦することができました！！

《操縦技術について学習できます！！》

【活動を通して】

本年度の活動では目的に書いているFOP-01木製滑空機を自ら操縦することは叶いませんでしたが、メンバーは模型飛行機製作や大野グライダークラブの体験搭乗などの活動を通して、将来自らFOP-01を操縦するための準備ができたと思います。

模型飛行機キットを用いて、ラジコングライダーを製作しました。グライダーの模型飛行機ではありますが、実際の航空機に似た構造なのでとても勉強になります！

《主に一年生メンバーが製作しました！！》